



子供が自立し

みんなの活躍で創り上げる学校



主体性

自律性

協働性

校長 島 章人

前期前半を振り返って

今日は、前期前半の最終日。子供たちにとっては、待ちに待った夏休みが明日から始まります。そこで、夏休み前集会の校長講話の中で前期前半を振り返ってみました。

めざす万田小

みんなで創る！

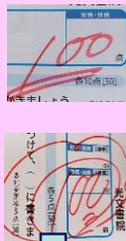
みんなが活躍！

今年度の万田小のキーワードは「みんなが活躍！みんなで創る！」

これを図で表せばこんな感じ。

みんなの活躍を持ち寄って、めざす万田小を創り上げると言うこと。

前期前半、どんな活躍があっただろう。



- ・運動会で活躍した人
- ・授業や集会でみんなの前でたくさん発表した人
- ・テストで100点とった人

みんなの前で目立つことだけが活躍ではない。

- ・みんなが見ていないところで、トイレのスリッパを並べること
- ・当たり前のことだけど、毎日歩いて登校すること
- ・そうじを頑張ることや気持ちの良い挨拶をすること

これらは、特別な能力は必要ない。頑張れば誰でもできることだけど、誰でもはできていない。

運動会で、友達を一生懸命応援することも、授業中、友達や先生の話をしっかり聞くことも、昨日の自分より少し賢くなることも、立派な活躍です。



運動会で目立たなかったけど、友達を一生懸命応援した。

みんなより発表は苦手だけど、友達の話をしっかり聞いた。

昨日の自分より少し賢くなった。

さあ夏休み！子供たちは、各ご家庭でどんな活躍してくれるでしょうか。後期後半も、子供たちの活躍を期待しています。

とは言うものの、やっぱりうれしいよね。（上の二枚の写真について）

校内を巡回中、廊下から窓越しに教室の様子をのぞいていると、6年生の男の子が、100点のテストを見せに来るのです。私もうれしくなり写真に写しました。5年生の教室でも、100点のテストを写真に写していると、女の子が「私のも写してください。」と言って持ってきます。「100点をとることが勉強の目的ではないとは言うものの、やっぱりうれしいよね。」子供たちの素直な気持ちを、たたえたいと思います。